

令和5年度（2023年度） 国・道及び関係機関に対する重点要望事項

I 要望項目について

- ・最重点要望事項 … 7項目
 - ・重点要望事項 … 37項目
- } 合計 44項目

※市としてより重要と考える要望項目を強調するため、平成27年度要望事項から「最重点要望事項」を設定している。

《最重点要望事項一覧》

頁	件名	所管部	区分
P1	物流効率化に向けた港湾機能の強化	産業経済部	継続
P2	J R 室蘭線及び日高線の維持存続	総合政策部	継続
P3	J R 新千歳空港駅から苫小牧方面へのアクセス向上	総合政策部	継続
P4	北海道運輸局苫小牧運輸支局（仮称）の設置	産業経済部	継続
P5	ゼロカーボンシティの推進に向けた支援の拡充	環境衛生部	新規
P6	苫小牧登別通（仮称）の道道昇格整備	総合政策部	継続
P7	苫小牧厚真通の道道昇格整備	総合政策部	継続

変更等の状況（詳細は別紙「新旧対照表」のとおり）

- ・新規項目・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2項目
- ・表題及び内容を変更した項目・・・・・・・・ 1項目
- ・内容を変更した項目・・・・・・・・・・・・ 2項目
- ・取扱変更をした項目・・・・・・・・・・・・ 1項目

II 新規及び一部内容を変更した項目について

(1) 新規項目

・ゼロカーボンシティの推進に向けた支援の拡充（P5）
ゼロカーボンシティを推進するため、地域課題に即した補助メニューの創設及び補助率の引き上げ、並びに CCS 等地中貯留技術の事業環境整備の早期実施を国に要望。
・公共交通の維持存続及び乗務員の確保（P28）
コロナ過で厳しい状況にある公共交通の維持存続のため、交通事業者の事業継続及び乗務員の確保に向けた支援を国に要望。

(2) 表題及び内容を変更した項目

・下水道施設の老朽化対策に係る国費負担の継続（P12）
表題を「下水道施設の老朽化対策に係る国費負担の継続及び充実」から変更し、現行の社会資本整備交付金等による国費負担継続実施を強調。

(3) 内容を変更した項目

・物流効率化に向けた港湾機能の強化（P 1）
周文ふ頭の新規事業化に伴う要望内容の変更。 港湾地域においてゼロカーボンを推進するため、カーボンニュートラルポートの形成を要望内容に追加。
・苫小牧東部開発の推進（P29）
苫東地区で核となる公的大規模プロジェクトの導入を要望してきたことに加えて、新たな産業の立地に向けた規制緩和や支援制度の創設を要望に追加。

(4) 取扱変更をした項目

・国道の整備促進（P19）
これまで要望してきた国道 276 号の緑跨線橋架替整備や国道 36 号の樽前地区 4 車線拡幅整備が完了したことから要望を取り下げしており、最重点要望項目から重点要望項目に取扱変更。